

## 大会申合せ事項

- 1 予選に於いて7イニング終了後及び試合時間(65分)が過ぎても同点の場合は引き分けとする。(交流戦を含む。)
- 2 成績は勝ち点方式、「勝3点」、「引分け1点」、「負0点」、2試合の合計点数で順位を決定する。  
なお、同順位の場合は以下による手順により判定する。
  - ① 該当チームの対戦に於いて、勝利したチームを上位とする。
  - ② ①で決まらない場合は、失点の少ないチームを上位とする。
  - ③ ①・②でも決まらない場合は、チーム監督による抽選とする。
- 3 決勝トーナメント戦は、各 ブロック1位チームで行う。
- 4 決勝トーナメント戦において、準決勝戦は、7イニング終了後及び65分経過後に同点の場合、監督による抽選とする。
- 5 決勝戦において、7イニング終了後及び65分経過後に同点の場合は、タイブレーク(1イニングのみ)を行う、タイブレークの後でも同点の場合は、監督による抽選とする。
- 6 得点差コールドゲームを採用する。3回15点,4回10点,5回以降7点以上の差が生じたとき。
- 7 降雨等により試合の続行が不可能になった場合は、コールドゲームを宣告する
  - ・ 勝敗は、イニング表裏が完了した時点の得点が多いチームを勝者とする。(同点時は引き分け。)
  - ・ 初回表裏が未完了の場合には、引き分けとする。
- 8 各チームは、試合開始予定時刻の30分前または前試合の4回終了後、打順表を持参し、球場審判員の指示を受けること。
- 9 打順表には、試合に出場する選手全員を記載し、4部提出すること。
- 10 各チームの対戦及びベンチサイドはプログラムを参照。
- 11 予選(1日目)と交流戦(2日目)の塁審は、各チーム3名の協力をいただく。  
(塁審担当試合は、プログラムの対戦表に掲載)
- 12 その他
  - ① フィールドイングは、各チームの初試合だけとする。
  - ② ベースコーチ(一塁・三塁)はヘルメットを着用すること。
  - ③ 金属スパイク、セラミック製スパイクの使用は禁止する。
  - ④ ベンチ内での喫煙・携帯電話の使用は禁止する。
  - ⑤ 試合会場に持ち込まれたゴミ等は、チームの責任で処理を行うこと。
  - ⑥ 各チームは、監督会議の決定事項および本大会の開催要領を順守
  - ⑦ 大会運営に疑義が生じた場合は、本部役員で協議決定し、各チームに伝達する。
  - ⑧ 第19回大会優勝「山元スーパーシニア」チームは、優勝杯を返還のこと。
  - ⑨ 練習は、試合および大会運営に支障の無い場所で行うこと。(各会場の外野スペース)